

OrderSheet.txt この Document は S_Higashino が出力しました 20XX/7/5 17:03

Date< 発信日 >:20XX年7月2日(水) PM13:45

From< 発信元 >: CCC 営業一課係長 重田

Atn< 発信先 >:CCC 所属メンバー (東野、鶴、有本、犬神)

Client< 依頼主 >: 株式会社ダイワ薬品

Charge< 依頼人 >: ダイワ薬品国際業務支援課 市川 弘 氏

Category< 分類 >: 防衛 (模擬) …総合判定『C』

Reward< 報酬 >: 貴殿の CCC との契約額における『やや低い』レベル+追加報酬『高』

Rendezvous< 集合 >: 7月5日(金) AM25:00 CCC 本社ビル裏門で集合後、現場へ移動

Mission Contents< 任務内容 >:

『対テロ異能力者チーム『ヴァルチャー』の模擬戦の相手役を務めよ(勝敗問わず)』

●世界でもトップ10に入る製薬会社、ダイワ薬品では、新薬開発のために南米やアジア、アフリカ地域の開拓に力を入れております。しかし近年、各地で企業相手の営利誘拐が急増し、駐在員の安全が危ぶまれています。

●対策として、ダイワは対テロ部隊を私設することを決定しました。もちろん一企業が軍隊を持つことは出来ません。よって、貴方達と同じ少数の『異能力者』で構成されたチームを委託外注先として採用することになったのです。

●採用の候補となったのは新興のベンチャー企業『ヴァルチャー』。戦闘系の異能力者を中心としたチームです。

●ダイワは『ヴァルチャー』の採用試験として、廃工場を舞台とした人質奪還の模擬戦を行うことを提案。その相手役として、我々CCCより同程度の戦闘能力を有する貴方達を選抜させていただきました。

●貴方達は誘拐犯の役となり、廃工場に人質代わりに人形と共に立てこもり、『ヴァルチャー』を迎撃してください。相手を全滅、撃退すれば勝利。人質が奪われるか、全滅すると敗北となります。

●今回は『ヴァルチャー』が勝利することがクライアントの意向なので、敗北した場合も任務は成功とし、報酬をお支払いいたします。ただし、貴方達のモチベーションを高めるため、通常報酬は低額とし、『ヴァルチャー』に勝利した場合に、通常以上の追加報酬をお支払いいたします。

★今回参戦する敵エージェントは四名です。ただし公平を期するため能力については伏せさせていただきます。先方も貴方達の能力は知らないはずです。健闘をお祈りしております。 ♪

から解放されて残務に手を付けられるよ。
GM:「そんな君の席に、恰幅のいい中年がやってくる。君の上司である重田係長だ。」
東野:「何でしょう、係長?」
GM:「東野君、もう上がっていいよ。夜からまた一仕事なんだから、こんな時くらい早く帰りをさい」
東野:「お気使い有り難うございます。」
GM:「君の事だ、残業してそのまま任務に直行するつもりだったら

う?」
東野:「違いありません(苦笑)。
乾史:「一旦家に帰るくらいなら直行了した方が効率いいんじゃないの?」
十三:「犬神君、君はわかっていない。金曜の夜、家路から漂ってくる夕餉の匂いと、風呂上りの晩酌がどれ程貴重なものか……。」
理流:「十三さんはもう味わえないのよねえ(しみじみ)。」
十三:「うるさいよ外野(笑)。」

上司の気遣いを受け、CCCのオフィスを退社した東野。新宿から電車で揺られ、家路につく。
乾史:「オッサンの家ってどんなだ?」
理流:「私も興味あるぞ。」
東野:「実は今回、GMと事前に相談して色々設定を作ってたのです。」
GM:「新宿から電車で30分ほど離れた私鉄沿線沿いのマンションが東野さんの自宅となります。」

東野:「ああ、今日も働いたなあ……とドアをくぐる。ただいま。」
GM:「おかえりなさい、あなた。今日は早かったのね」と出迎えてくれたのは、奥さんの倫子さんです。
東野:「ああ、仕事が早く片付いてね。幸恵と茂は?」
GM:「幸恵はまだアルバイト、茂はもうすぐ塾から戻ってくる頃かしら」
東野:「そっか……。」
十三:「(家族設定を見ながら)姉の幸恵ちゃんには高校生、弟の茂君が中学生なわけですね。」
GM:「そっか、久しぶりに進さんが早く帰って来たんですもの、今日はすき焼きにでもしましょうか。まだスーパーは開いていますし、すぐ出来ますから」
東野:「いつもすまないな。」
GM:「進さんの好きなエピソードもまだ残ってますよ。幸恵が帰ってくる頃にお夕飯にしましょう」
理流:「いい奥さんねえ。」
十三:「えー、今後私は東野さんがどれほど過酷な環境に置かれてもまったく同情しないことに決定しました(一同爆笑)。」
乾史:「モチベーションってのは大事だよなあ(しみじみ)。」
空腹を宥めつつ、子供達の帰りを待つ東野。やがて午後9時を過ぎ……。